



びわこ たいせつ

滋賀県の約6分の1を占めるびわ湖。
周囲の緑豊かな山々や田園風景は、
私たちの暮らしにやすらぎを与えてくれます。
コープしがではふれあう体験の場を通じて
びわ湖や自然を大切にすることを育んでいきます。



▶ びわ湖清掃ウォーク 2025

(2025/9/27)

“びわ湖を大切にすること”を育む活動の一環として、毎年9月に清掃ウォークを実施しています。16回目となる今年、大津市由美浜のサンシャインビーチ周辺で「清掃ウォーク」を開催しました。約300人の組合員・役職員が湖岸の清掃を行った後、地元の学校の吹奏楽部による演奏や、びわ湖や滋賀県に関するクイズ大会を楽しみました。



🗣️ 参加者の声

- びわ湖の現状が知れたこと、ゲーム感覚でびわ湖の知識が増えることが良かったです。
- たくさんの組合員と一緒に活動出来る、貴重な機会です。びわ湖岸を歩き、南湖の様子を身近に感じる事が出来ました。
- 子どもたちと一緒にびわ湖のことを知り、環境のことを考えるきっかけにしたいと思い、参加しました。
- ウォーキングしながら地域活動に参加出来ることに興味を持ちました。ウォーキングが好きでびわ湖の周りを歩く事も多いので、ゴミ袋1枚持ってウォーキングするのもいいなと感じました。

▶ ヨシでびわ湖を守る取り組み

(2026/2/9)

近江八幡市にある西の湖でのヨシ刈りボランティアにコープしが職員も参加しました。コープしがは、ヨシを通した環境活動に賛同し、「ヨシでびわ湖を守るネットワーク」のパートナー企業に登録して地域の環境貢献活動に参加しています。ヨシを刈り、活用することが、びわ湖の水環境や生態系を守ることに繋がっています。



▶ CO₂削減の取り組み

家庭で使う照明を消してCO₂の削減や地球温暖化について考える、夏のライトダウンキャンペーンには32組、冬のエコライフキャンペーンには52組の組合員が参加し、エアコンの温度設定の変更、照明器具の消灯、家電製品の使用方法の見直し、水の使い方など日々の暮らしの小さな積み重ねを大切にするエコライフにチャレンジしました。また、組合員から節電アイデアを募集しました。



コープもりやま店でのライトダウンの様子

🗣️ 参加者の声

- 今まで環境について考えたことがなかったのですが、今回取り組んだことで、自分にも簡単にできることがあるとわかりました。

💡 節電アイデア

- 家族一緒にの部屋で過ごし、冷暖房費を節約。
- 近所の買い物等は徒歩で行き、車に乗る回数を減らす。
- ゴミを出さないためにできるだけリサイクル製品を使う。

▶ 自然と遊ぼう & 木こり体験 (2025/11/22)

森の中での体験や交流を通じて、自然を大切にする心を育てることをめざして開催しました。当日は自然と仲良くなるプログラム「ネイチャーゲーム」や木こり体験を実施しました。

🗣️ 参加者の声

- 森とびわ湖のつながりを知ることができたり、伐採されたヒノキの枝を切ったり皮を剥いたり普段できない経験をできたのがとても良かったです。



のこぎりを使った枝切り体験の様子

▶ コープの森 森林整備ボランティア (2025/4/12)

コープの森多賀で初めてとなる森林づくりボランティアを開催し、間伐作業のお手伝いや山の働きについての学びをすすめました。森林を守っていくことの大変さを参加者全員が学ぶことができました。
※秋のコープの森あがらひでの開催は、県内でクマの目撃情報があり中止。



間伐作業の様子

▶ しがのふるさと支え合いプロジェクト

滋賀県の「しがのふるさと支え合いプロジェクト」協定を活用して、高島市マキノ町知内の自然環境で田植え・稲刈り体験、「魚のゆりかご水田」での生きもの観察会、お米のお渡し交流会を実施しました。この取り組みにより地域の活性化や交流が生まれています。

※「しがのふるさと支え合いプロジェクト」は、多様な住民や地域活動団体との協働による持続可能な農村づくりの取り組みです。



田植え体験



「魚のゆりかご水田」での生きもの観察会



お米のお渡し交流会